

連合三重

No.225

2021年7月1日発行

日本労働組合総連合会
三重県連合会

〒514-0004 三重県津市米町1丁目891

TEL.059-224-6152

FAX.059-223-3633

発行責任者 藤岡 充 昭

編集人 真弓 照 美



“時間を大切に”の意味です

HPアドレス <http://www.rengo-mie.jp/>



メールアドレス info@mie.jtuc-rengo.jp

連合三重は、4人の立候補予定者を支援します

(連合本部へ推薦申請中)

連合三重は「働く者・生活者」の立場にたった政策・制度の実現のため、構成組織・地協との連携を強化し、組織の総力を挙げ第49回衆議院議員選挙を闘う決意です。

私たち働く者の声を国政に届けるため、力を合わせて取り組み、候補者全員を国政に送り出しましょう。

第49回衆議院議員選挙 選挙区域マップ

第2区



なかがわ まさはる

中川 正春

前回から選挙区が
変わっています。



第3区



おかだ かつや

岡田 克也

第1区



まつだ なおひさ

松田 直久

四日市市の区割り

四日市市の中部、常盤、川島、桜が第3区に



新人

第4区



ぼうの しゅうじ

坊農 秀治



組織一丸となって闘い抜こう!

●第49回衆議院選挙の意義と目的

連合三重は「働く者・生活者のための政策実現」を目的とし、そのために政治活動に取り組み、連携して活動できる政党や政治家への支援・協力を行ってきました。

連合がめざす「働くことを軸とする安心社会」の実現には、第49回衆議院選挙を通じて働く者・生活者の立場にたった政治勢力の拡大をはかることが重要であり、それなくして働く者・生活者の明るい未来は展望できません。

それに加えて、連合の「第25回参議院選挙の取り組みのまとめ」を踏まえれば、次期衆議院選挙に臨むにあたっては、連合が組織一丸となって闘える環境整備をより一層推し進めることが重要となります。

一方、新型コロナウイルス感染症が社会・経済に与えた影響は極めて大きく、次期衆議院選挙は、新型コロナ禍という国家的危機を克服し、安心して持続可能な社会を展望することができるわが国の将来ビジョンをいかに描くかが重要な争点となります。

こうした認識のもと、連合の第49回衆議院選挙の基本方針により、立候補予定者を支援します。

連合三重は、4人の立候補予定者と下記内容について確認をしています。



連合のめざす共有する「理念」
—命とくらしを守る「新しい標準(ニューノーマル)」を創る—



このたびの新型コロナウイルス感染症拡大という、全地球的な緊急事態に際し、私たちの命やくらし、仕事や職場は、不安の拡大と不確実性の高まりという深刻な危機にさらされ、わが国の経済社会は、さまざまな脆弱さが露呈をした。眼前の危機への対応はもとより、わが国の社会・経済・政治のあり方を徹底的に問い直す力、そして、変革する歩みこそが、将来への確かな道筋になると確信します。

私たちは、「一人ひとりの命とくらしを守り抜くこと」を、わが国の社会・経済・政治の基軸に据えて、コロナ禍を乗り越えたとともに、ポストコロナ、ウィズコロナにおける「新しい標準(ニューノーマル)」を創ります。

自己責任から支え合いへ。わが国で働きくらす人々が個々に分断されて生きる社会ではなく、一人ひとりがつながり合い、互いに支え合う、安心して将来への希望をもつことができる持続可能な社会のグランドデザインを共有し、その実現に向けた取り組みを一步一步進めていきます。

Together we will win

